

(概要版)

集団への所属感や連帯感を深める 学級活動の指導の工夫

～「学校行事コミュニケーションファイル」を活用した学年の話合い活動を取り入れて～

長期研修員 井熊 和義

主題設定の理由

国・県の指針

〈小学校学習指導要領特別活動編〉
学級、学校の生活づくりに参画
自主的、実践的な態度の育成

〈平成24年度群馬県学校教育の指針〉
集団決定や自己決定ができる
話し合い活動の充実

〈はばたく群馬の指導プラン〉
話し合い活動を通して集団目標を
決定し、実践する自発的、自治的
な活動

児童の実態

話し合い活動では

限られた児童の発言
安易な同調



学校行事では

教師の指示待ち

他の児童に追従



達成感が乏しく集団への所属感や
連帯感の深まりがない

話し合い活動を充実させ、児童が主体的に取り組める学校行事に！

学校行事コミュニケーションファイルを活用した 学年の話合い活動

研究構想図

集団への所属感・連帯感が深まった児童

学校行事コミュニケーションファイル

次の学校行事 学校生活に生かす

計画委員会

学校行事
の振り返り

《振り返り》
話し合い活動（グループ・学年）

達成感

主体的な学校行事の体験

話し合い活動等の進め方

話し合い
活動ノート

《集団討議・集団決定》
話し合い活動（グループ・学年）

学校行事への
意欲の高まり

自分の
意見を探ろう
議題を決め
よう

《問題の意識化》
話し合い活動（グループ）
計画委員による議題の選定 話し合い活動の計画

学校行事への
意識の高まり

〈児童の実態〉限られた児童の発言 安易な同調 教師の指示待ちの活動

たくみの里体験学習

東京旅行の反省
を生かそう

高学年として意識を
もって活動をしたい



音楽発表会

もっと5年生で
団結したい

学校の代表として
力を発揮したい



問題の意識化の過程

議題の選定・
話し合い活動の計画
(計画委員会)

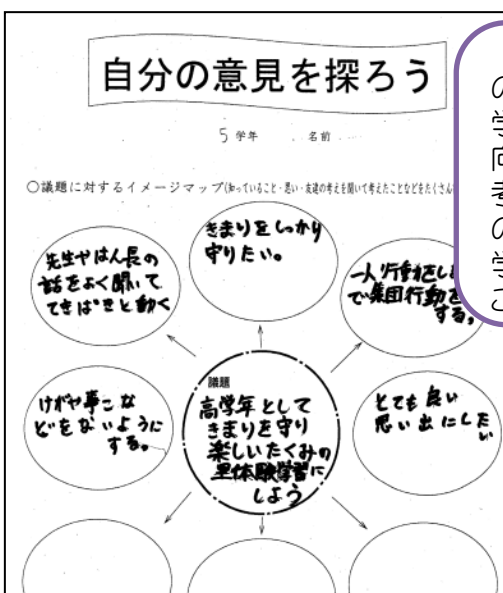
高学年として、きまりを守り
楽しいたくみの里体験学習にしよう

議題

音楽発表会を成功させよう

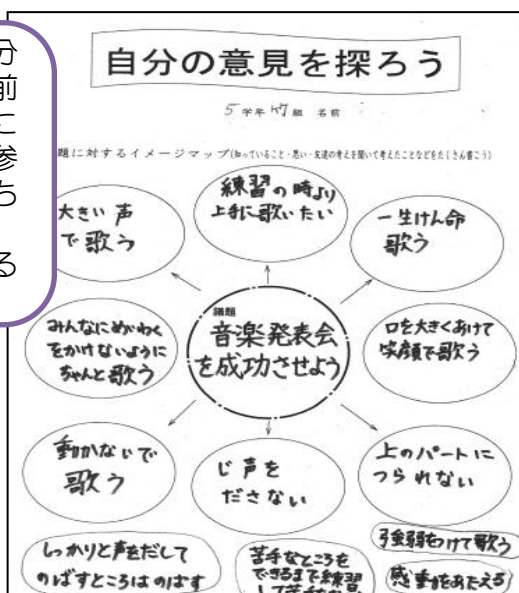
議題についての自分の思いを書く

自分の意見を探ろう



議題提案を受け、自分の思いを書きました。前学校行事の反省や行事に向けてのアンケートを参考にしました。自分たちの活動を具体的に考え、学校行事に意識を向けることができました。

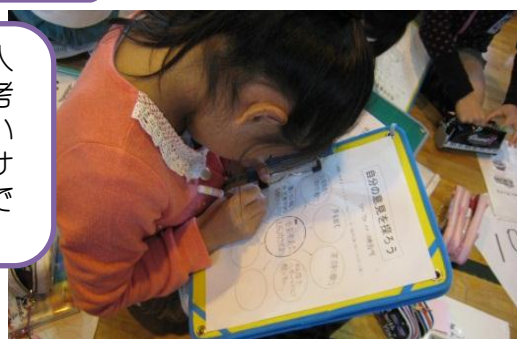
自分の意見を探ろう



グループの話し合い



自分の考えを一人一人発表しました。友達の考えを聞いて、自分の思いを広げ、学校行事に向けて意識を高めることができました。



〈児童の意見〉

- 高学年としてしっかりした行動をしたい。
- 決まりをしっかり守りたい。
- グループみんなに声をかけながら、行動したい。

〈児童の意見〉

- 聞いてくれる人に感動を与える歌を歌う。
- 学年みんなで、心をつなげて歌う。
- 笑顔で大きな声で歌う。
- 指揮者を見て堂々と歌う。

学校行事への意識が高まりました

集団討議・集団決定の過程

グループの話合い

話し合い活動ノート

話し合い活動ノート

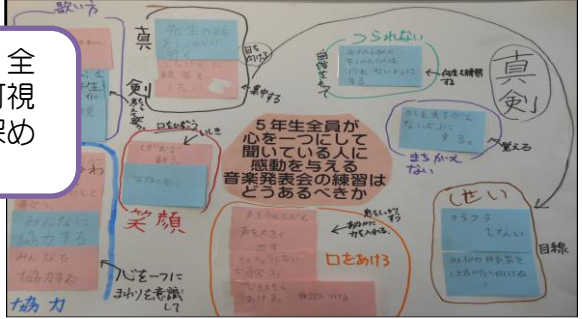
前時の話し合い後、自分の意見を決め、理由も書きました。意見は付箋にも書きました。話し合いでは、意見と理由をしっかり言うことができました。

10月12日 金曜日 5学年
議題 高学年としてまわりを守り楽しいたくみの里校外学習
話し合いの目的 (計画委員から) 5年生全員が協力して高学年として成長できるようにたくみの里校外学習になるように意見を述べてもらう。
決まっていること 10月12日(金) たくみの里校外学習
計画委員 司会 () 副司会 () ノート記録 ()
話し合うこと
自分の意見 一人行動をばいいて 理由 一人行動をするを探している みんなにめんどいから
自分の意見 先生や大人の話をよく聞く 理由 しゃべっているとどうすればいいかわからなくなったりするから

10月17日 水曜日 5学年
音楽発表会を成功させよう
話し合いの目的 (計画委員から) 発表会で聞ける人に感動を与えたいための音や方法を考えること 11月4日(日) 日曜音楽発表会 11月6日(火) 全校へっ発表 11月7日(水) 3年4小中学校音楽発表会参加
(確保係) 副司会 (武海林 楓、山本 麻衣子) 司会 (木内 秀雄) 黒板記録 (川端 瑞希、高橋 菜) (高田 賢也、高野 瑞希)
話し合うこと どの曲を演奏するかを一つにして聞いている人に感動を与える音楽発表会はどうあるべきか
自分の意見 ロモ大きくあげて 理由 笑顔で明るい感じ 歌ったら見ている人も喜ぶと思う
自分の意見 強弱をつけて歌う 理由 強弱つけて歌うとキミに歌えて感動をあたえらると思う
自分の意見 動かないで歌う 理由 動くと目立ってしまうから



付箋を使いながら、全員が発表しました。可視化することで意見を深めることができました。



学年全体の話合い

グループで話し合ったスローガンを短冊に書いて発表しました。出されたスローガンについて賛成や反対、まとめる意見などを出し合い、熱心な集団討議になりました。



(スローガンの案)
・協力 ・仲良く行動
・自覚 ・チームワーク
〈一つにしぼって〉
グループ行動を意識した「チームワーク」に決定しました

スローガン達成に向けてグループ、個人で活動や練習を行いました。

(スローガンの案)
・笑顔 ・スマイル
・団結 ・協力
〈折衷案〉
学年のまとまりを意識した「笑顔団結」に決定しました

学校行事への意欲が高まりました

主体的な学校行事の体験



「チームワーク」を合い言葉に活動した たくみの里体験学習

「笑顔団結」心を一つにした精一杯の歌声

振り返りの過程

個人で学校行事の振り返りを行う

学校行事を振り返って

5年

○「たくみの里体験学習」を振り返ろう

4 できた 3 ややできた 2 もう少し 1 できなかった

①みんなで決めたスローガンに向けて、がんばることができましたか。	4	⑤	2
②自分のめあては達成できましたか。	④	3	2 1
③友だちとたくさん話をすることができましたか。	4	⑤	2 1
④自分の考えを友だちに伝えることができましたか。	4	⑤	2 1
⑤友だちのよい面を見つけることができましたか。	④	3	2
⑥自分の役割をきちんと果たし、学年・学級のために力を尽くすことができましたか。	④	③	2

○よくできたこと・がんばったこと（青のフセンにも書きましょう。）

集合時間を おくれず集 まれた	楽しく体験 ができてい い思い出に なった	話をなが り聞けた
-----------------------	--------------------------------	--------------

○もう少しがんばりたかったこと（黄色のフセンに書きましょう。）

スローガンや自分の目
標に対して振り返り、自
己評価をしました。

達成できたことを具体
的に書いたことで、自分
の努力したことを自分で
認識することができまし
た。

学校行事を振り返って

5年

○「音楽発表会」を振り返ろう

4 できた 3 ややできた 2 もう少し 1 できなかった

①みんなで決めたスローガンに向けて、がんばることができましたか。	④	3	2 1
②自分のめあては達成できましたか。	⑥	3	2 1
③友だちとたくさん話をすることができましたか。	⑥	3	2 1
④自分の考えを友だちに伝えることができましたか。	④	3	2 1
⑤友だちのよい面を見つけることができましたか。	④	3	2 1
⑥自分の役割をきちんと果たし、学年・学級のために力を尽くすことができましたか。	4	③	2

○よくできたこと・がんばったこと（青のフセンにも書きましょう。）

口を大きく あけていた	合唱団結 ができた	曲にのって 心をこめて 歌えた	ちがうパート にづかれな いで歌え た
----------------	--------------	-----------------------	------------------------------

○もう少しがんばりたかったこと

とくにありません

グループ・学年全体の話合い



付箋を使い話合いを
行い、達成できたこと
をまとめました。集団
として達成感を共有し、
自分が学校行事で役立
てたことや集団の一員
であることを感じるこ
とができました。



達成できたことを共有し 学年集団への
所属感や連帯感を深めることができました

研究のまとめ

成果

- 「学校行事コミュニケーションファイル」を取り入れ、計画委員が議題の選定や学年の話合い活動を計画したり、児童一人一人が議題について自分の考えを明らかにし、話合い活動をしたことで、学校行事への意識を高めることができました。
- 学年の話合い活動を実施し学年共通目標を設定することにより、学年が一丸となり学校行事に主体的に取り組むことができました。同じ目標に向かって活動できたこと、達成できたことを児童全員で確認し、児童全員で達成感を味わったことで、学年集団の所属感や連帯感を深めることができました。

課題

- 本研究では、遠足・集団宿泊の行事と文化的行事を取り上げ、学年の話合い活動を実践をしたことで一定の成果を上げることができました。今後は他の学校行事の事前・事後の話合い活動でも対応でき、汎用性のある「学校行事コミュニケーションファイル」の様式に改善していきたいと思えます。
- 集団意識を高める上で、学年の話合い活動は有効でした。しかし、同学年の学級数が多い場合は、折り合いをつけることが難しく、集団決定に至るまでに時間を要することも考えられます。学校行事の実情に応じ、話し合う内容を精選し、話合い活動の時間の設定についても学年等で十分検討する必要があります。